

★静岡県公立高等学校PTA連合会 Web サイトから静岡大会の概要をご覧ください★

第 67 回全国高等学校PTA連合会大会

静岡大会

概要版（第5版）改訂



静岡大会カラー
《静岡新茶もえぎ色》

静岡大会シンボルマーク

平成 29 年 8 月 24 日（木）・25 日（金）

前日会議・レセプション 平成 29 年 8 月 23 日（水）

平成 29 年 6 月 26 日

静岡県公立高等学校PTA連合会／第 67 回静岡大会実行委員会

事務局 〒420-0853 静岡市葵区追手町 9 番 18 号 静岡中央ビル 6 階

大会専用電話 054 (255) 4711 事務局 FAX 054 (255) 4699

大会専用 E-mail shizuoka67-post@hs-pta-shizuoka.net

大会概要

[大会期間]

平成 29 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) 2 日間 前日会議 8 月 23 日 (水)

[大会会場]

全体会 (袋井会場) 静岡県小笠山総合運動公園エコパ エコパアリーナ

〒437-0031 袋井市愛野 2300-1<JR 愛野駅南口から徒歩約 15 分、約 1.4km> Tel0538-41-1800

分科会 (袋井 2 会場・静岡 2 会場・清水 1 会場・浜松 2 会場)

①袋井会場 静岡県小笠山運動総合公園エコパ エコパアリーナ・サブアリーナ

②静岡会場 静岡市民文化会館 大・中ホール

〒420-0853 静岡市葵区駿府町 2-90<JR 静岡駅北口から徒歩約 20 分、約 1.5km> Tel054-251-3751

③清水会場 静岡市清水文化会館マリナート 大ホール

〒424-0853 静岡市清水区島崎町 214<JR 清水駅東口 (みなと口) から徒歩約 3 分、300m> Tel054-353-8885

④浜松会場 アクトシティ浜松 大・中ホール

〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-1<JR 浜松駅北口又はメイワン口から徒歩約 3 分、300m> Tel053-451-1111

[主 催]

一般社団法人 全国高等学校 P T A 連合会

[主 管]

静岡県公立高等学校 P T A 連合会

[後 援]

文部科学省 全国高等学校長協会 東海地区高等学校 P T A 連合会 静岡県 静岡県教育委員会

袋井市 静岡市 浜松市 袋井市教育委員会 静岡市教育委員会 浜松市教育委員会

静岡県高等学校長協会 静岡県高等学校等副校長教頭会 静岡県公立高等学校事務職員協会

静岡新聞社 朝日新聞静岡総局 産経新聞静岡支局 中日新聞東海本社 毎日新聞静岡支局

読売新聞静岡支局 共同通信社静岡支局

静岡放送 テレビ静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ K-mix

[大会趣旨]

静岡県はいま『有徳 (ゆうとく) の人』づくり」をすすめています。

有徳の人とは、個人として自立した人、人との関わり合いを大切にする人、より良い社会づくりに参画し、行動する人を意味します。

少子高齢化、経済のグローバル化、情報社会の進展など、いま日本は大きな変革の時代を迎えています。同時に、フリーターやニートの増加、地域産業の空洞化、経済格差の拡大、情報モラルの低下など、様々な課題も抱えています。このような時代にあって求められるのは、地域の、日本の未来のために行動する「徳」を備えた人材ではないでしょうか。そんな「有徳の人」を育てるために、子どもたちが高い志をもって学び、未来を切りひらく力を養うことができる環境を整えていくことが、私たち P T A の使命であり、また社会の責務であると考えます。

このような思いから、第 67 回静岡大会はメインテーマを『有徳の人』づくり」としました。そして、サブテーマを「未来のために行動する『一人』を育てよう」としました。

有徳の人。それはたとえるなら、独立して頂き高く美しくそびえ、社会のなかに豊かなすそ野を広げていく、「富士山」のような人。誰もが憧れてやまない世界文化遺産「富士山」に見守られながら、静岡大会をとおしてお互いに学び、交流し、語りあいながら、絆を深めていきましょう。

[大会テーマ]

メインテーマ 「有徳の人」づくり

サブテーマ ～未来のために行動する「一人」を育てよう～

[参 加 者]

一般社団法人 全国高等学校 P T A 連合会関係者 9,500 人 (予定)

[取扱業者]

企画・運営・会場関係 株式会社 S B S プロモーション

参加・宿泊関係 近畿日本ツーリスト株式会社 静岡支店

輸送関係 静鉄ジョイステップバス株式会社・遠州鉄道株式会社・他県内バス業者

静岡大会 全日程表

	前日会議 平成29年8月23日（水）	大会第1日 平成29年8月24日（木）	大会第2日 平成29年8月25日（金）
8:30		受付 8:30～9:00 エコパアリーナ	受付 8:30～9:00 エコパアリーナ
9:00		アトラクション 9:00～9:30	アトラクション 9:00～9:30
9:30			
10:00		開会式・表彰式 9:40～10:40	記念講演 9:40～10:50 俳優 寛利夫 氏 「寛利夫これがオレの生きザマだ！」
10:30			
11:00		基調講演 10:50～12:00 静岡大学名誉教授 小和田哲男 氏 「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」	分科会報告 11:00～11:20
11:30			閉会式 11:20～12:00
12:00		昼食・アトラクション 12:10～12:50	
12:30			
13:00	分科会別運営会議 13:00～13:40 受付12:30～13:00 各会場		
13:30			
14:00	分科会リハーサル 13:55～15:20 受付13:40～13:55 各分科会会場	分科会 14:00～16:30 受付13:30～14:00	
14:30		＜袋井会場＞ エコパアリーナ サブアリーナ 全高P研究発表 第4分科会	分科会 15:00～17:30 受付14:30～15:00 ＜静岡会場＞ 静岡市民文化会館 第3・特1分科会 ＜清水会場＞ マリナート 第2分科会 ＜浜松会場＞ アクティ浜松 第1・特2分科会
15:00			
15:30			
16:00			
16:30	大会運営会議・ 全国事務局長会議 16:40～17:40 受付16:10～16:40 ホテルセンチュリー静岡 4階クリスタルルーム		
17:00			
17:30			
18:00	レセプション 18:00～20:00 受付17:30～18:00 ホテルセンチュリー静岡 5階 センチュリールーム		
18:30			
19:00			
19:30			
20:00			

（注）大会第1日・第2日の全体会（開会式・基調講演、記念講演・分科会報告・閉会式）は、手話通訳者を配置します。

大会前日会議 日程 8月23日(水)

◇分科会別運営会議 会場(下表参照)
受付 12:30～13:00 会議 13:00～13:40

次 第	出席予定者(分科会リハーサルと同じ)
司会(各分科会担当者)	大会運営委員(全国高P連理事)
1 開会のことば(各分科会運営責任者)	大会担当委員(全国高P連研修委員)
2 大会運営委員あいさつ(全国高P連理事)	第1分科会～第4分科会の発表者・助言者
3 役員紹介	全国高P連研究発表・特別第1・2分科会の
4 分科会責任者あいさつ	基調講演者・助言者・コーディネーター・パ
5 自己紹介	ネリスト
6 分科会運営内容の説明及び協議(運営担当者)	大会実行委員会分科会担当(役員・PTAス
7 質疑	タッフ)
8 閉会のことば	視察関係者

分科会	会 場
全国高等学校PTA連合会研究発表	エコパアリーナ 多目的室(1階)
第1分科会	アクトシティ浜松 リハーサル室1号室(地下2階)
第2分科会	マリナート リハーサル室(1階)
第3分科会	静岡市民文化会館 第2会議室(2階)
第4分科会	エコパ サブアリーナ 研修室(1階)
特別第1分科会	静岡市民文化会館 第1会議室(2階)
特別第2分科会	アクトシティ浜松 リハーサル室2号室(地下2階)

◇分科会リハーサル 受付 13:40～13:55 リハーサル 13:55～15:20

分科会	テーマ	会 場
全国高P連研究発表	ネットトラブルの予防と対策 (全国高P連 健全育成委員会)	静岡県小笠山総合運動公園エコパ エコパアリーナ(ステージ)
第1分科会	学校教育とPTA 「有徳の人」を育てる学びの場の充実	アクトシティ浜松 大ホール(ステージ)
第2分科会	進路指導とPTA 「有徳の人」を育てる希望進路の実現	静岡市清水文化会館マリナート 大ホール(ステージ)
第3分科会	生徒指導とPTA 「有徳の人」を育てる「命を守る教育」の推進	静岡市民文化会館 大ホール(ステージ)
第4分科会	家庭教育とPTA 「有徳の人」を育てる家庭教育の充実	静岡県小笠山総合運動公園エコパ サブアリーナ(ステージ)
特別第1分科会	「有徳の人」を育てる防災・減災教育の推進 ～防災・減災能力の醸成～	静岡市民文化会館 中ホール(ステージ)
特別第2分科会	「有徳の人」を育てるグローバル教育と コミュニケーション能力の育成	アクトシティ浜松 中ホール(ステージ)

(出席者) 分科会別運営会議出席者と同じ

◇大会運営会議・全国事務局長会議 ホテルセンチュリー静岡4階 クリスタルルーム
〒422-8575 静岡市駿河区南町18-1<JR静岡駅南口より徒歩1分> ☎054-289-0111
受付 16:10～16:40 会議 16:40～17:40

次 第	出席予定者
<大会運営会議> 司会（静岡大会実行委員会事務局長） 1 開会のことば（静岡大会副実行委員長） 2 大会会長あいさつ（全国高P連会長） 3 静岡大会実行委員会実行委員長あいさつ（実行委員長） 4 静岡大会概要説明 ◇全体会・式典関係（全体会・式典部長） ◇歓迎関係（歓迎部長） ◇分科会関係（分科会部長） ◇質疑 5 研修委員による分科会報告（全国高P連研修委員） 6 諸連絡 7 閉会のことば（静岡大会副実行委員長）	大会会長、大会副会長 全国高P連専務理事・常務理事 大会運営委員（全国高P連理事） 大会担当委員（全国高P連研修委員） 全国高P連監事、大会顧問 全国高P連事務局長 各都道府県市高P連会長・事務局長 静岡大会実行委員長 静岡大会副実行委員長 静岡大会実行委員会専門部長 静岡大会実行委員会委員 静岡大会実行委員会事務局 視察関係者
<全国事務局長会議> 司会（全国高P連事務局長） 1 事務連絡 2 情報交換	大会会長、大会副会長 全国高P連専務理事・常務理事 全国高P連理事・監事、大会顧問 全国高P連事務局 各都道府県市高P連会長・事務局長

◇レセプション ホテルセンチュリー静岡5階 センチュリールーム
受付 17:30～18:00 開催 18:00～20:00

次 第	出席予定者
司会（フリーアナウンサー） 1 開会のことば（静岡大会副実行委員長） 2 歓迎あいさつ（静岡大会実行委員長） 3 主催者あいさつ（全国高P連会長） 4 来賓祝辞（文部科学省） （静岡県知事） 5 来賓紹介（静岡大会副実行委員長） 6 鏡開き 7 乾杯（全国高等学校長協会 常務理事） 8 開催地紹介（袋井・静岡・浜松市） 9 アトラクション（次郎長道中） 10 中締め（全国高P連顧問） 11 閉会のことば（静岡大会副実行委員長）	文部科学省局長・課長、静岡県知事 袋井・静岡・浜松市長、静岡県教育委員会教育長 袋井市・静岡市・浜松市教育委員会教育長 全国高等学校長協会会長 全国高P連発表基調講演講師・コーディネーター 日本PTA全国協議会会長 静岡県教育委員会社会教育課課長・家庭教育班班長 大会会長、大会実行委員長、大会副会長 全国高P連顧問・相談役・元会長 大会副実行委員長、大会運営役員（理事） 全国高P連監事・事務局、分科会発表者 被表彰者（受賞者）、全国高P連OB、賛助会員 都道府県市P連会長・事務局長、参加希望者 大会実行委員長・委員・事務局、視察関係者

（来賓出席予定者）文部科学省生涯学習政策局局長・生涯学習政策局社会教育課課長、静岡県知事、袋井市長、静岡市長、浜松市長、静岡県教育委員会教育長、袋井市教育委員会教育長、静岡市教育委員会教育長、浜松市教育委員会教育長、静岡県教育委員会社会教育課課長・社会教育課地域家庭班班長、全国高等学校長協会常務理事（静岡県高等学校長協会会長）

大会第1日 日程 8月24日(木)

◇全体会（開会式、表彰式、基調講演） 静岡県小笠山運動総合公園エコパ エコパアリーナ
受付 8:30～9:00

※手話通訳者を配置します。

次 第	時 間	担当者
<アトラクション>	9:00～ 9:30	静岡県立横須賀高等学校 郷土芸能部
<開会式、表彰式> 司会（フリーアナウンサー） 1 開式のことば 2 国歌斉唱 3 実行委員長開会のあいさつ 4 大会会長式辞 5 来賓祝辞 6 来賓紹介 7 表彰式 8 閉式のことば	9:40～10:40	静岡大会副実行委員長 静岡大会実行委員長 全国高P連会長 文部科学大臣・静岡県知事（予定） 静岡大会副実行委員長 文部科学大臣・全国高P連会長（授与） 被表彰者（受賞者） 静岡大会副実行委員長
<基調講演>	10:50～12:00	静岡大学名誉教授 小和田 哲男 氏 演題「戦国武將に学ぶ子育てと人づくり」
<アトラクション>	12:15～12:45	静岡県立磐田北高等学校 箏部 静岡県立掛川東高等学校 吹奏楽部
<昼食>	12:10～12:50	
<移動> 袋井会場（2会場） 静岡・清水・浜松会場（5会場）	12:50～14:00 12:50～15:00	

（来賓登壇予定者）文部科学大臣、静岡県知事、袋井市長、静岡市長、浜松市長、
文部科学省生涯学習政策局局長・社会教育課長、静岡県教育委員会教育長、
袋井市教育委員会教育長、静岡市教育委員会教育長、浜松市教育委員会教育長、
静岡県教育委員会社会教育課課長、全国高等学校長協会 常務理事（静岡県高等学校長協会会長）、
日本PTA全国協議会会長

◇分科会 （分科会リハーサル会場と同じ）

受付 13:30～14:00（袋井会場）、14:30～15:00（静岡・清水・浜松会場）

分科会 14:00～16:30（袋井会場）、15:00～17:30（静岡・清水・浜松会場）

分科会名	会 場	参加定員	収容数
全国高P連研究発表	静岡県小笠山総合運動公園エコパ エコパアリーナ	2,900	8,780
第1分科会	アクトシティ浜松 大ホール	1,300	1,582
第2分科会	静岡市清水文化会館マリナート 大ホール	1,300	1,513
第3分科会	静岡市民文化会館 大ホール	1,700	1,968
第4分科会	静岡県小笠山総合運動公園エコパ サブアリーナ	1,000	1,500
特別第1分科会	静岡市民文化会館 中ホール	1,000	1,170
特別第2分科会	アクトシティ浜松 中ホール	800	1,030

※各分科会の参加定員は調整する場合があります。

◇全国高等学校PTA連合会研究発表 基調講演とパネルディスカッション（健全育成委員会）

テーマ ネットトラブルの予防と対策

趣 旨 スマートフォンなどの情報端末が急速に普及し、コミュニケーションの多くがSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を介して行われるようになり、社会的な問題も生まれています。身の回りで起こりうるネットトラブルはどのようなものがあるか？それを予防する対策とは？万が一にでもトラブルに遭ってしまった場合の対策とは？両面を考えたいと思います。

総合司会 全国高等学校PTA連合会 健全育成委員長

第1部 基調講演講師株式会社 KDDI 総合研究所 健康・医療ICTグループ 研究主査 齋藤 長行(さいとう ながゆき)氏

第2部 パネルディスカッション

パネルコーディネーター 静岡大学 教育学部 准教授 塩田 真吾(しおだ しんご)氏

パネリスト 静岡県立磐田南高等学校 PTA会長 太田 好洋(おた よしひろ)氏

静岡市立清水桜が丘高等学校 3年 先生 弾(せんじょう はずむ)さん

静岡市立清水桜が丘高等学校 教諭 柳本 直輝(やなぎもと なおき)氏

総務省 電気事業通信部 消費者行政第一課

(協力) 総務省、一般社団法人 安心ネットづくり促進協議会

◇第1分科会 事例発表と研究協議

テーマ 学校教育とPTA ～「有徳の人」を育てる学びの場の充実～

趣 旨 学びの場の中心となる学校教育では、社会を生き抜く人づくりの基盤となる、学習指導要領が求める「確かな学力」の向上と、将来の社会を担う一人一人の資質・能力の伸長を図るとともに、「徳のある人間性」と「健やかでたくましい心身」を育む必要があります。そのため、基礎・基本的な知識、技能・技術の習得とともに、それらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことが重視されています。また、コミュニケーション能力や規範意識等、豊かな感性や社会性等を育む取組を推進するとともに多様な体験活動を提供することにより学びの場の充実が求められています。

そこで、PTA活動を通して子どもたちによりよい学びの場の提供をどのように支援し学校と連携・協働していくべきか、事例発表を踏まえて研究協議を行い、PTA活動や家庭生活に活用していきましょう。

発表校 青森県立八戸工業高等学校 PTA会長 橋本 修(はしもと おさむ)氏

山梨県立甲府昭和高等学校 PTA会長 小林 淳(こばやし じゅん)氏

石川県立小松高等学校 PTA会長 福島 知明(ふくしま ともあき)氏

島根県立矢上高等学校 PTA会長 大屋 光宏(おおや みつひろ)氏

助言者 静岡文化芸術大学 文化政策学部文化政策学科 准教授 小杉 大輔(こすぎ だいすけ)氏

株式会社NOKI00 ON-MO プロジェクト代表 小田木 朝子(おだぎ ともこ)氏

◇第2分科会 事例発表と研究協議

テーマ 進路指導とPTA ～「有徳の人」を育てる希望進路の実現～

趣 旨 誰もが高校生活を通じて希望進路の実現を目指し自己実現を図ろうとしています。子どもたちは、教科学習やホームルーム活動、学校行事や生徒会活動、部活動、また校外活動を通して将来への夢と希望を抱き、目標とする進路先を目指し努力しています。希望進路の実現を図るには、学校教育等における個の発達段階に応じたキャリア教育が重要です。他方、家庭においては子どもとの日常的な対話内容が重要となります。

そこで、PTA活動を通して子どもたちの希望進路の実現に向けてどのように支援し学校と連携・協働していくべきか、事例発表を踏まえて研究協議を行い、PTA活動や家庭生活に活用していきましょう。

発表校 山形県立鶴岡南高等学校 PTA会長 中場 勝(ちゅうば まさる)氏

岐阜県立中津高等学校 PTA会長 市川 賢一(いちかわ けんいち)氏

大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校 前PTA会長 大橋 妙子(おおはし たえこ)氏

宮崎県立高鍋高等学校 PTA会長 六車 順子(むぐるま じゅんこ)氏

助言者 静岡大学 学術院教育領域・教職大学院系列教育学部 教授 山崎 保寿(やまざき やすとし)氏

静岡大学 学術院融合・グローバル領域学生支援センター 准教授 宇賀田 栄次(うがた えいじ)氏

◇第3分科会 事例発表と研究協議

テーマ 生徒指導とPTA ～「有徳の人」を育てる「命を守る教育」の推進～

趣 旨 安全・安心な社会構築に向け社会総がかりで防災、防犯、交通安全の取組や知識の習得を進めることが重要です。安全を確保するために施設の耐震対策を進めるとともに、子どもたちが自尊心や自己有用観を高め、自ら事件・事故・災害に対して危険を予測し回避できる力を育成する必要があります。また、子どもが安心して学ぶことのできるように危機管理体制の充実が求められています。さらに、健全な生活を営むための薬物乱用防止教育等の充実が求められています。

そこで、PTA活動を通して子どもたちが安心して取組・活動できる教育環境づくりを目指してどのように支援し学校と連携・協働していくべきか、事例発表を踏まえて研究協議を行い、PTA活動や家庭生活に活用していきましょう。

発表校 千葉県立君津青葉高等学校 PTA顧問 石井 まゆみ(いしい まゆみ)氏
富山県立富山西高等学校 PTA会長 山口 尚稔(やまぐち ひさとし)氏
愛知県立春日井工業高等学校 PTA会長 大塚 令子(おおつか れいこ)氏
熊本県立天草工業高等学校 育友会会長 野上 辰雄(のがみ たつお)氏

助言者 常葉大学 教職大学院初等教育高度実践研究科 教授 石川 美智子(いしかわ みちこ)氏
静岡県教育委員会事務局 高校教育課 指導監 神田 不二彦(かんだ ふじひこ)氏

◇第4分科会 事例発表と研究協議

テーマ 家庭教育とPTA ～「有徳の人」を育てる家庭教育の充実～

趣 旨 家庭は子どもが出会う最初の「社会」であり、教育の出発点と言われています。子どもは、周囲の大人との係わりの中で人としての在り方や生き方の基本を学び、保護者自身も子どもとの係わりを通して成長していきます。私たち保護者には、子育てを進めるための責任と義務があり、自らの役割について認識を深めるとともに保護者自身が学習会や地域活動に、積極的に参加して自ら学ぶ機会を増やすことが大切になります。

そこで、「子育ては尊い仕事」であるという理念が社会的評価を受けるべく、PTA活動を通して自己啓発・研鑽に努め、自己成長を図るためにどのように学校や地域社会と連携・協働していくべきか、事例発表を踏まえて研究協議を行い、PTA活動や地域活動、家庭生活に活用していきましょう。

発表校 北海道室蘭清水丘高等学校 PTA会長 伊藤 義幸(いとう よしゆき)氏
東京都立板橋高等学校 PTA会長 大城 のり子(おおしろ のりこ)氏
兵庫県立尼崎稲園高等学校 前PTA会長 武田 康子(たけだ やすこ)氏
香川県立高瀬高等学校 PTA副会長 矢野 智昭(やの ともあき)氏

助言者 静岡産業大学 経営学部 教授 漁田 俊子(いさりだ としこ)氏
静岡大学 教育学部 非常勤講師 石田 純夫(いしだ すみお)氏

◇特別第1分科会 基調講演とパネルディスカッション

テーマ 「有徳の人」を育てる防災・減災教育の推進 ～防災・減災能力の醸成～

趣 旨 東日本大震災、熊本地震等、未曾有の災害教訓を踏まえた実践的な防災・減災教育の推進を図ることが求められています。「いつ発生してもおかしくない」と言われた東海地震説も約40年の歳月が流れ、防災意識の希薄化が懸念されています。学校及び地域社会また広域行政区域の危機管理連携体制の充実を図る必要もあります。子どもたちが地域防災リーダーとなり、地震・津波の発生のメカニズムや風水害、放射線・放射能に関する知識など、社会総掛かりで防災・減災に関する知識や技能を総合的に獲得できる学習、訓練が必要です。学校教育のみならず、家庭や地域社会における防災態勢・体制の充実、地域防災訓練への参加・活動の定着化を図ることが防災・減災能力の醸成につながります。

そこで、災害時にも子どもたち自らの判断で主体的に行動できる人材の育成が求められています。また、地域社会の防災・減災体制に対し子ども自らが果たすべき役割について啓発していくことが大切です。基調講演とパネルディスカッションを通して共に考え意見交換し、PTA活動や地域社会、家庭生活の防災・減災力に活用していきましょう。

基調講演講師 静岡大学 防災総合センター長 教授 岩田 孝仁(いわた たかよし)氏
コーディネーター 静岡県総合教育センター 総合支援部高等学校支援課 高校第3班 班長 貝瀬 佳章(かいせ よしあき)氏
パネリスト 保護者代表 静岡県立藤枝東高等学校 元PTA会長 曾根 靖之(そね やすゆき)氏
学校代表 静岡県立松崎高等学校(学校防災推進協力校) 校長 寺島 明彦(てらしま あきひこ)氏
地域防災活動代表 富士市地域防災指導員会会長(防災功労者防災担当大臣表彰受賞) 高澤 勝彦(たかざわ かつひこ)氏
元県防災担当(東部危機管理局危機管理課主査) 静岡県立富士宮北高等学校 教諭 加藤 正樹(かとう まさき)氏
高校生代表(被災地ボランティア等参加) 静岡県立藤枝北高等学校 3年 押尾 真吾(おすお しんご)さん
高校生代表(被災地ボランティア等参加) 静岡県立藤枝北高等学校 2年 波多野 淳(はたの じゅん)さん

◇特別第2分科会 基調講演とパネルディスカッション

テーマ 「有徳の人」を育てるグローバル教育とコミュニケーション能力の育成

趣 旨 経済のグローバル化が急速に進み、人、物、金、情報が世界を行き来する時代となっています。自らの地域に対する誇りと生活の豊かさを保つためには、生まれ育った環境や考え方が違う他者とも相互に理解しあい、様々な文化に触れ合う機会や環境が整えられなければなりません。少子高齢化の中で今後、外国人を含めた多文化共生の地域づくりを促進し、国際理解教育や外国語教育にも一層の取り組みを図る必要があります。考え方の違う他者や外国人とも良好な人間関係をつくる能力の重要性が一層高まっている一方、若者の内向き志向や海外への留学者数の減少などが指摘されていることから、コミュニケーション能力に長け、グローバル感覚を備えた人材の育成が求められています。文部科学省でも、生涯にわたる社会生活やより主体的な社会参画等のために必要となる資質・能力の育成を重視し、小学校における英語教育の補充強化、中学校・高等学校における英語教育の高度化など、英語教育全体の抜本的充実も検討されています。

そこで、グローバル化に対応するためどのような教育を進めるべきか、そのためにどのような教育環境を整備するべきか。また、世界に羽ばたくグローバル人材を育成するためにどのような取組が必要かなど、基調講演とパネルディスカッションを通して共に考え意見交換し、学校教育や家庭生活に活用していきましょう。

基調講演講師 株式会社 mpi 松香フォニックス 会長 松香 洋子(まつか ようこ)氏
コーディネーター 同上
パネリスト 保護者代表 静岡県立浜松北高等学校 PTA会長 原 道也(はら みちや)氏
大学生 静岡文化芸術大学 文化政策学部国際文化学科4年生 田中 琢間(たなか たくもん)さん
高校生代表 静岡県立浜松北高等学校 2年生 袴田 大晶(はかまた ひろあき)さん
高校生代表 浜松市立高等学校 2年生 大高 日菜美(おおたか ひなみ)さん

大会第2日 日程 8月25日(金)

◇全体会（記念講演、分科会報告会、閉会式）

静岡県小笠山運動総合公園エコパ エコパアリーナ
受付 8:30～9:00

※手話通訳者を配置します。

次 第	時 間	担当者
<アトラクション>	9:00～ 9:30	静岡県立清水南高等学校・同中等部 管弦楽部 } 合同 静岡県立浜松西高等学校・同中等部 弦楽部 静岡県立天竜高等学校春野校舎 郷土芸能部
<記念講演>	9:40～10:50	俳優 笈 利夫 氏 演題「笈利夫 これがオレの生きざまだ！」
<分科会報告> 各分科会からの報告	11:00～11:20	全国高P連担当理事
<閉会式> 司会（フリーアナウンサー） 1 開式のことば 2 大会会長閉会のあいさつ 3 大会宣言採択 4 マナーアップ運動について 5 全国高P連旗返還 6 全国高P連旗授与 7 次期開催地あいさつ 8 実行委員長閉会のあいさつ 9 閉式のことば	11:20～12:00	静岡大会副実行委員長 全国高P連会長 静岡大会副実行委員長 全国高P連健全育成委員長 静岡大会実行委員長 佐賀県高等学校PTA連合会長 第68回全国高P連佐賀大会実行委員会実行委員長 静岡大会実行委員長 静岡大会副実行委員長

会場へのアクセス（広域）

■ 静岡県広域 MAP

／ 静岡県へのアクセス

【東京方面から】

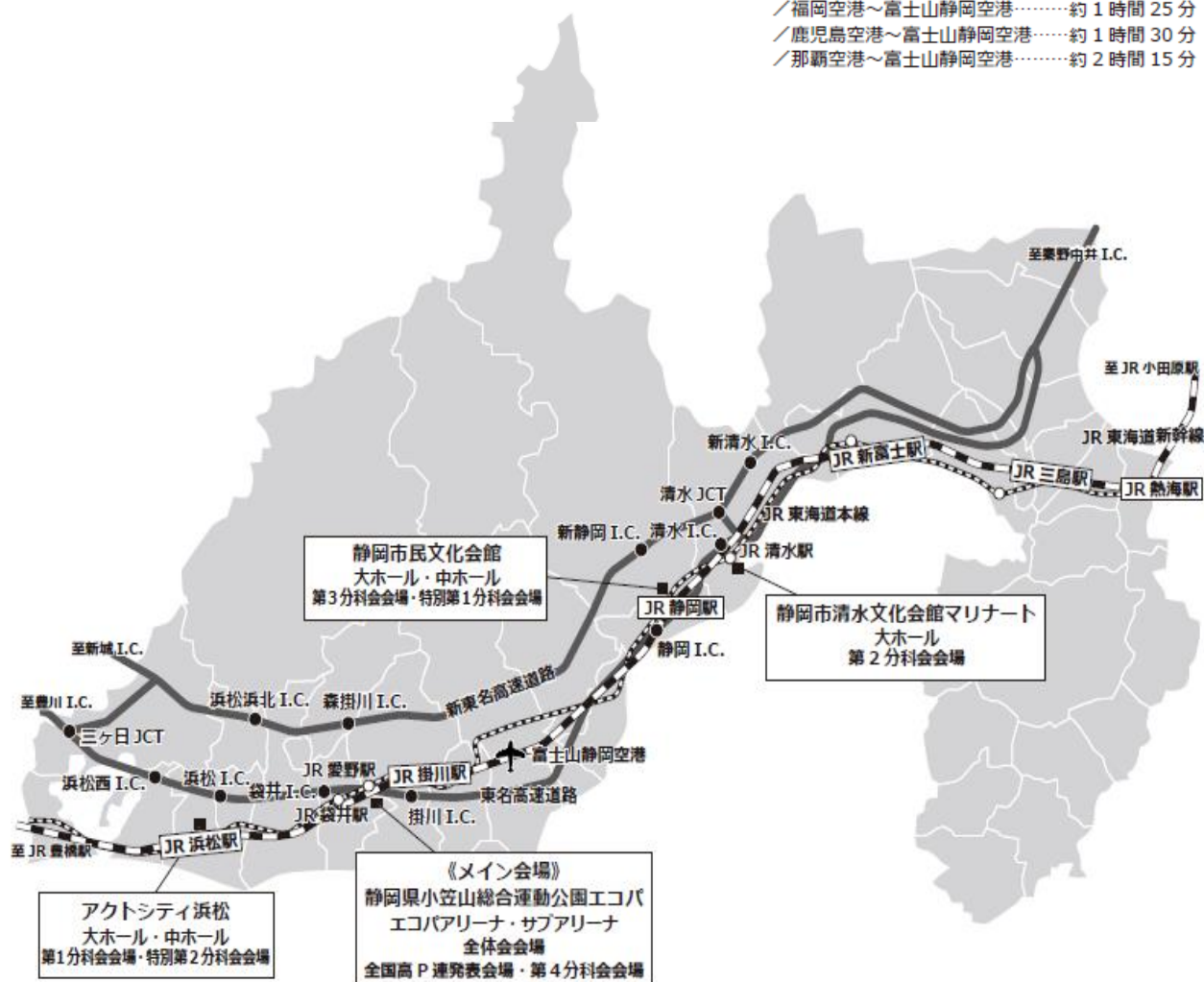
- JR / 東京駅（JR 東海道新幹線）～静岡駅……ひかり約 1 時間 01 分
こだま約 1 時間 27 分
～掛川駅……こだま約 1 時間 41 分

【名古屋方面から】

- JR / 名古屋駅（JR 東海道新幹線）～静岡駅……ひかり 約 57 分
こだま約 1 時間 17 分
～掛川駅……こだま約 1 時間 03 分



- 空路 / 新千歳空港～富士山静岡空港……約 1 時間 50 分
- ／ 札幌(丘珠)空港～富士山静岡空港……約 1 時間 50 分
- ／ 福岡空港～富士山静岡空港……約 1 時間 25 分
- ／ 鹿児島空港～富士山静岡空港……約 1 時間 30 分
- ／ 那覇空港～富士山静岡空港……約 2 時間 15 分



- ◆ 全体会会場
- ◆ 全国高 P 連研究発表会場
- ◆ 第 4 分科会会場

静岡県小笠山総合運動公園エコパ

〒437-0031

静岡県袋井市愛野 2300-1

小笠山総合運動公園内

TEL.0538-41-1800

● 飛行機

【JR 東海道本線をご利用の場合】

- 富士山静岡空港からバスで 25 分→
JR 島田駅から電車で 25 分→
JR 愛野駅出口（南口）から
徒歩約 15 分（約 1.4 km）

● 電車

【JR 東海道新幹線をご利用の場合】

- JR 掛川駅からシャトルバスが出ます。
JR 東海道本線の運行本数、乗車可能
人数が少ないため、シャトルバスを
ぜひご利用ください。

【JR 東海道本線をご利用の場合】

- JR 愛野駅出口（南口）から
徒歩約 15 分（約 1.4 km）
※動く歩道がご利用できます。

● 駐車場

- 公園内貸切バス駐車場有
※台数制限あり
※貸切バス駐車場利用団体には、1 台
あたりの駐車場管理料（税込 1 日 3,000 円）
を徴収します。

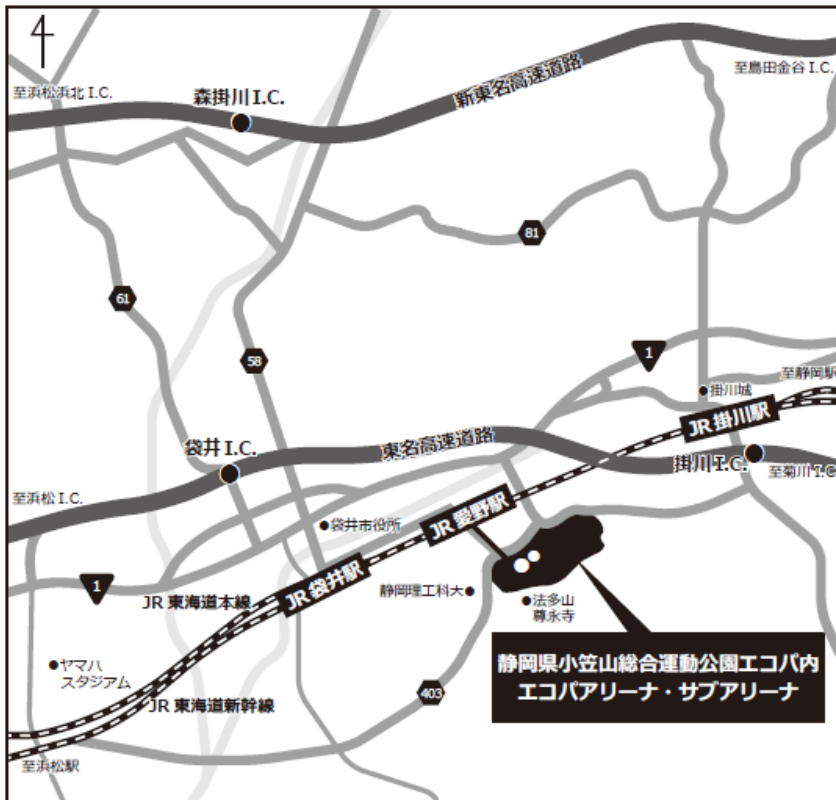
◆ 各会場へのアクセス時間

【静岡・清水会場へ JR 東海道新幹線をご利用の場合】

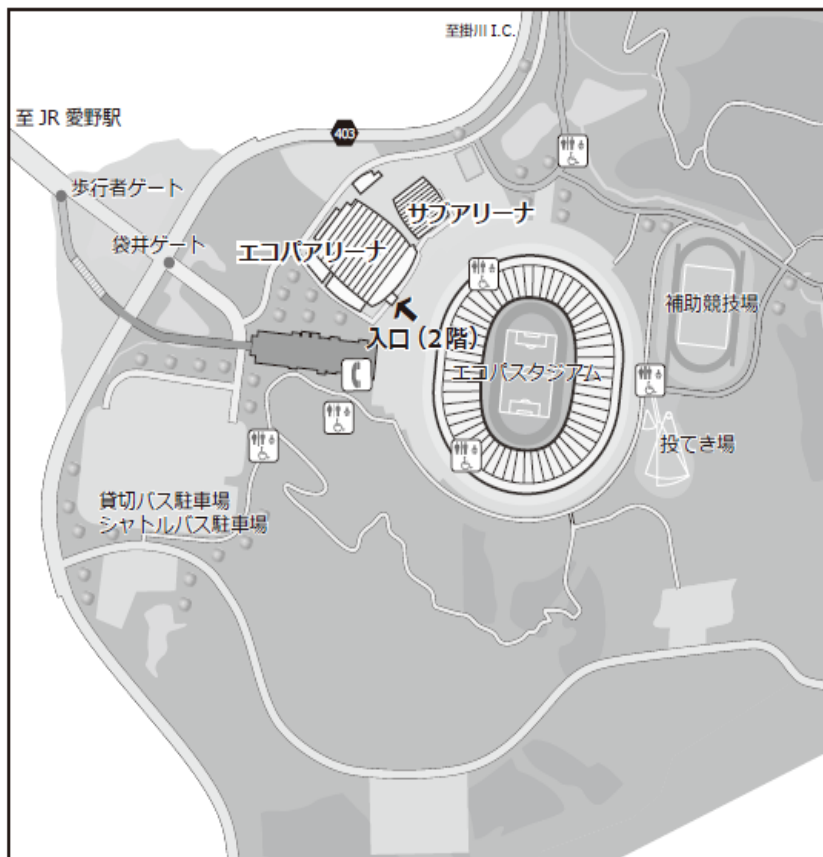
- JR 愛野駅→JR 掛川駅 5 分
→JR 静岡駅 14 分（乗車 19 分）
- JR 愛野駅→JR 掛川駅 5 分
→JR 静岡駅 14 分→JR 清水駅 11 分
（乗車 30 分）

【浜松・静岡・清水会場へ JR 東海道本線をご利用の場合】

- JR 愛野駅⇄JR 浜松駅 22 分
- JR 愛野駅⇄JR 静岡駅 51 分
- JR 愛野駅⇄JR 清水駅 64 分



■ 公園内会場図（エコパアリーナ・サブアリーナ）



会場へのアクセス 静岡市民文化会館 大・中ホール

- ◆ 第3分科会会場
- ◆ 特別第1分科会会場

静岡市民文化会館 大ホール・中ホール

〒420-0856
静岡県静岡市葵区駿府町2番90号
TEL.054-251-3751

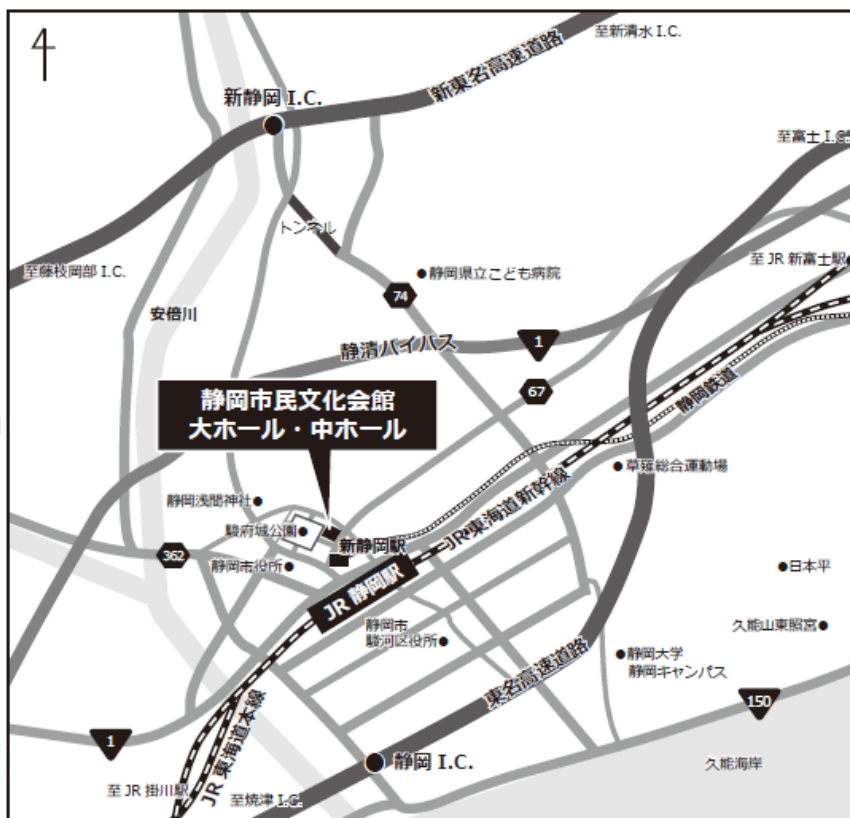
●電車

【JR東海道新幹線・JR東海道本線をご利用の場合】
JR静岡駅北口出口から徒歩約20分
(約1.5km)

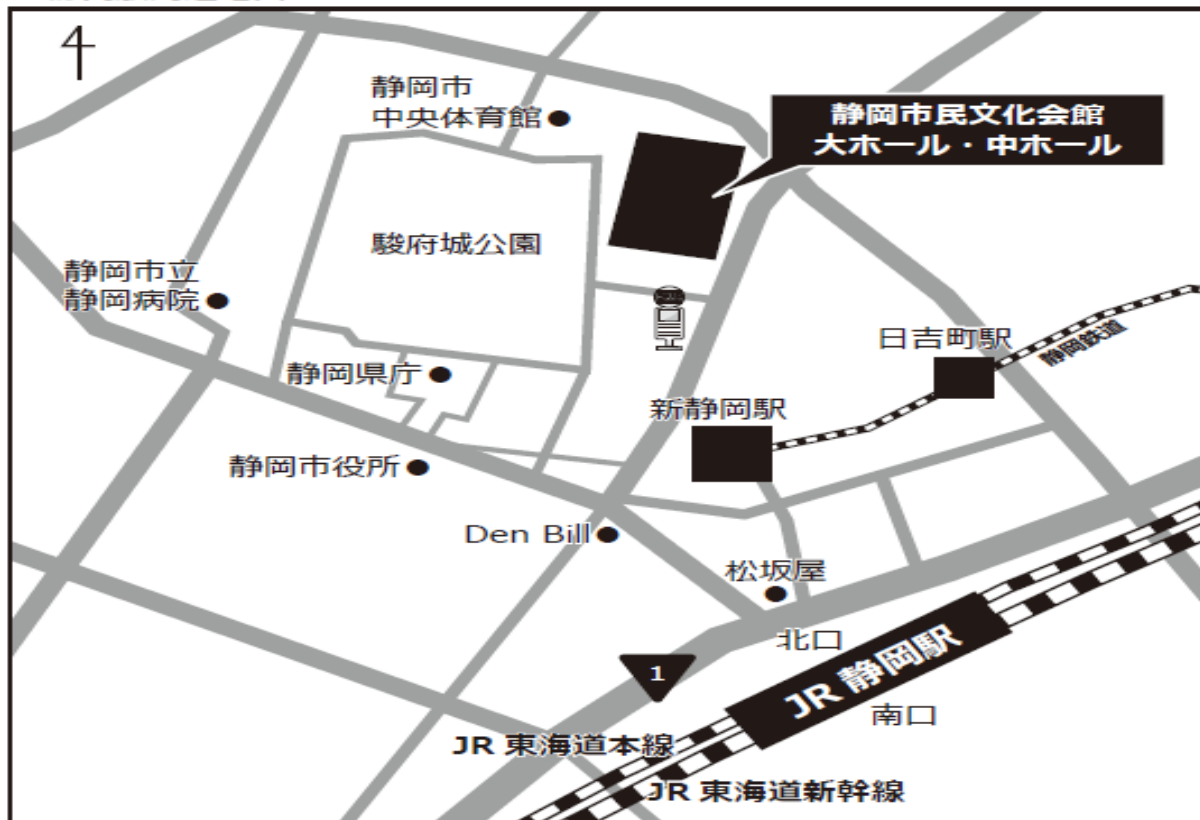
●JR静岡駅北口よりタクシーで約7分

●バス

JR静岡駅北口バス乗り場より
【5番のりば】
こども病院線、唐瀬線、上足洗線
【6番のりば】
水梨東高線、竜爪山線、東部団地線、北街道線
市民文化会館入口下車、徒歩約1分(約200m)



■ 静岡駅周辺地図



◆ 第 2 分科会会場

静岡市清水文化会館
マリナート 大ホール

〒424-0823

静岡県静岡市清水区島崎町 214 番地

TEL.054-353-8885

● 電車

【JR東海道新幹線・JR東海道本線をご利用の場合】

JR 静岡駅から電車で約 11 分

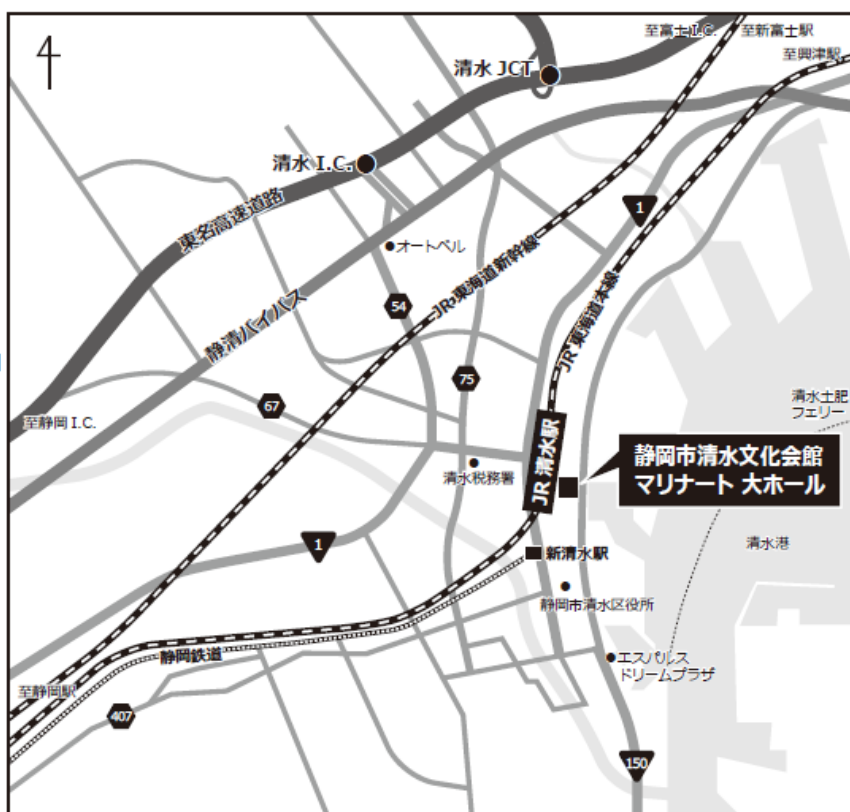
JR 清水駅みなと口（東口）から

徒歩約 3 分（約 300m）

（清水駅自由通路直結）

■ 静岡鉄道新清水駅出口から

徒歩約 10 分（約 950m）



◆ 第 1 分科会会場

◆ 特別第 2 分科会会場

アクトシティ浜松
大ホール・中ホール

〒430-7790

静岡県浜松市中区板屋町 111-1

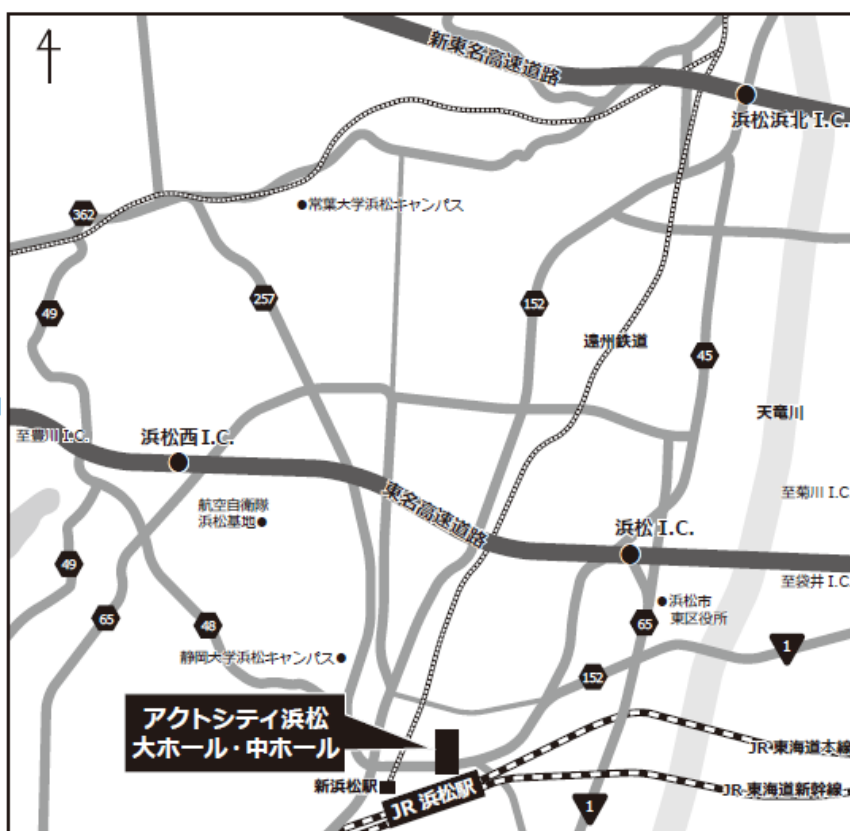
TEL.053-451-1111

● 電車

【JR東海道新幹線・JR東海道本線をご利用の場合】

JR 浜松駅北口出口（メイワン改札口）

から徒歩約 3 分（約 300m）



第 67 回全国高等学校PTA連合会大会静岡大会 ポスター・シンボルマーク

大会ポスター

静岡県立伊東高等学校 城ヶ崎分校

3学年(平成 27 年度) 楠元 璃子



作成意図

世界文化遺産である富士山と静岡県の原風景であるお茶畑、咲き誇る県花ツツジを背景に、波の中に輝ける未来を見つめる親子のシルエットを配しました。そして、大洋の波は力強い父親、美しく咲く花は明るい母親をイメージしました。

「有徳の人」づくりをテーマに、静岡の大地で研修と交流を深めましょう。

大会シンボルマーク

静岡県立御殿場高等学校

2学年(平成 27 年度) 北元 杜果



作成意図

静岡県特産物のミカンやお茶、出荷額日本一のピアノ、県の鳥サンコウチョウや県の花ツツジを盛り込み、全体が円くなるように配しました。また、サンコウチョウが世界文化遺産の富士山やふじの国の眼下に広がる大海を眺めているよう構成しました。

「有徳の人」づくりをテーマに、静岡大会を楽しんでください。